広報
Town Newsletter

なつかしの国 ～iwami～ 石見

かわもと

緑にこだます音楽の里

2011 4 April No.480
平成23年
http://www.kawamoto-town.jp/
ホームページでは、カラー写真で記事をご覧いただくことができます。

祝 ご入学 おめでとうございます

川本小学校

川本西小学校

川本中学校

平成23年度（3月定例議会）町長施政方針

町政運営の基本的な考え方及び、その施策の方針並びに平成23年度の主要な事業について申し上げます。

日本人の出生数は死亡数を下回る「自然減」の状態が続いており、日本人の数はこの先も減少していくとの見通しです。また、世帯数は未婚化や長寿化によって独身世帯や高齢者の単身世帯が増えているとみられます。

こうした人と人との関係が希薄となりつつある日本の情勢を踏まえると、いま基礎的自治体に求められているのは、やはり人々が安心して生活することができる基本的な仕組みをつくること。言い換えれば「人と人の絆」あるいは「人と人が支え合う仕組み」の再構築であると考えます。

川本町は単独町政を歩み始めてから、職員・町民の皆様の一致した協力の下、大幅に借入金体質を改善してきました。これからも引き続き経費節減などの行財政改革を継続してまいりますが、人口減少する社会情勢に対応するため、地域資源を活用した産業振興と、文化振興が急務であります。

平成14年度に策定しました「第4次川本町総合計画」が今年度計画の最終年度となります。昨年策定した、後期の過疎地域自立促進計画など既存の計画との整合性を図りながら、今後10年を見通した総合計画を策定いたします。

次に主要な施策について、ご説明申し上げます。

定住対策

国勢調査の人口は、速報値で3、900人と、目標としていました4、000人の維持には至りませんでしたが、取り組んできた施策などにより、人口の減少を一定程度食い止められたものと考えております。

今後とも、引き続き久座仁定住住宅の整備などの定住対策に取り組んでまいります。

また、機能低下しつつある、集落機能の維持や集落対策に取り組むため、集落支援員を増員すると共に、地域おこし協力隊として都市部から若い人材を招へいし、限界集落となりつつある集落の皆さんと共に、集落再編に取り組む手助けとなる事業にも取り組んでいくこととしております。

地域活動支援

これまで、元気な地域づくり支援事業として、集落の活性化事業に取り組んできたところですが、町が抱える地域課題や行政課題を解決するため、NPO法人・住民グループ・企業など様々な団体が持つ、発想力や実行力、ノウハウを活かした協働事業の実施を目指し、「川本町NPO法人等地域活動団体支援事業」として、リニューアルすることとしました。地域全体の活性化につながり、継続的な実施が見込める事業を支援していきたいと考えており、今後、広報等により事業内容のPRを行っていく予定としております。

交通対策

石見交通（株）が運行している川本線は、大田市と川本町、邑南町をつなぐ地域の重要路線ですが、平成23年3月末をもって石見川本から邑南町三坂口間を廃止することが決定されました。

川本線は沿線の高校生にとって重要な通学手段となっているだけでなく、通院や通勤など住民の移動に欠かせない路線であり、今後も安定的に運行していく必要があるため、4月1日からこの区間を川本町と邑南町で、これまでどおりのダイヤで運行することといたしました。

農業者戸別所得補償制度

平成23年4月から「食」と「地域」の再生に向けて、農業者所得補償制度が本格実施されます。制度の主な内容としては、「米に対する助成」として、米の生産目標を守った農業者に米の所得補償交付金として10a当たり1万5千円と米価変動補てん交付金が支払われます。また、水田活用の所得補償交付金として麦、大豆、飼料作物、飼料用米などの戦略作物や地域の実情に即した振興作物の作付けに対する交付金、畑作物の所得補償交付金などが交付されます。今後、本制度の本格実施にあたり、関係機関と協働して広報活動や地元説明会を行うことにより、制度の周知と円滑な実施を図ってまいります。

農地・水・環境保全向上対策

平成19年度から始まった本事業については、農地や農業用水等の資源、また環境をめぐる課題の解決を図るため、23年度から『農地・水保全管理支払交付金』として名称変更し、拡充されます。

主な内容は、地域共同による農地・農業用水等の資源の基礎的な保全管理活動への支援に併せて、老朽化が進む施設への長寿命化のための活動を支援するものです。

また、有機農業など地球温暖化防止等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して直接支援を行う『環境保全型農業直接支援対策』が新たに始まります。

エゴマ産地育成支援

平成22年度は、エゴマの作付け1a当たり1千円の助成を行い、作付け面積が12haとなりました。

島根県内でも奥出雲町などで本格的にエゴマの栽培が始まっており、マスコミなどでも多く取り上げられ、〝島根県のエゴマ〟として定着してきております。

生育状況は、近年の異常気象により21年、22年度ともに収穫不足の結果となっており、島根県と連携して気象状況に適合した栽培方法の確立が急務として実証研究に取り組んでおります。

有害鳥獣対策

島根県は中山間ふるさと水と土基金事業により、有害鳥獣対策の一環として「モンキードッグの養成訓練」が計画されております。町内外から〝犬と飼い主〟を募集し、養成訓練を行いたいと考えております。

また、有害獣捕獲奨励金についても、増額により駆除奨励していく考えであります。

木質チップボイラーの導入

森林の保育・間伐事業に伴って発生する森林資源の利活用を図るため、湯谷温泉「弥山荘」に木質チップボイラーの導入を計画しております。循環型エネルギー資源を活用することによりCO_2削減とエネルギーの地産地消、並びに林業の活性化につなげたいと考えています。

道路整備

主要地方道川本波多線　上新町～川本東大橋間の現道嵩上げ改良工事（交付金事業）につきましては、昨年度に引き続き平成23年度においても延長250mの工事が行われます。

弓市中心部歩道整備に伴う県道部分の改良工事（交付金事業）は、主要地方道仁摩邑南線　中央駐車場～川本小学校間の改良工事が実施予定となっております。

一般県道川本大家線谷戸イズモコバイモ群生地から三俣堀割区間のバイパス改良工事（交付金事業）は、2橋の橋梁設計及び用地調査業務が済み、23年度は1号橋の橋台工事（2基）が発注予定であります。

同路線三俣～湯谷間の待避所整備工事（交付金事業）につきましては、新規箇所延長140mが引き続き実施予定であります。

同じく主要地方道大田桜江線南佐木～田窪間待避所整備工事（交付金事業）につきましても、新規箇所延長140mが実施予定となっております。

主要地方道川本波多線川本バイパス計画につきましては、早期に事業効果を出せるよう、まず23年度から竹工区～多田間の測量設計業務（交付金事業）が新規要望されております。

また、川本大橋歩道橋設置につきましては、昨年度の測量設計業務に続き、23年度から3カ年計画で工事が実施される予定であります。

県営林道川本布施線改良工事の幡地内現道延長820mにつきまして、昨年度から県単林道整備事業において工事着工し、引き続き繰越事業で工事を実施し、23年度完成予定であります。

また、県営大邑3期地区広域農道長谷工区（10%負担）、工事延長840m・幅員7mにつきましては、昨年度の繰越事業と併せて河川の付替え及びボックスカルバートの工事が実施される予定となっており、25年度完成の見通しです。

砂防・治山・地すべり事業

因原引地谷川については、昨年度の測量調査設計業務に続き年度末に繰越事業として一部工事発注される予定で、平成24年度までの工事実施が予定されております。また、川本小学校裏大田迫谷川については、昨年度の測量調査設計に続き一部工事発注が実施され、23年度で工事完了の予定であります。

また、三島丸山川については、昨年度測量調査設計業務に続き年度末に繰越事業として一部工事発注される予定で、23年度の完成予定であります。

県営治山事業につきましては、22年度より5カ年計画で復旧治山事業として長原地区が採択され、昨年度1工区、3・4工区（長原集会所付近）山腹工1.86haが発注され工事実施中であり、繰越事業で平成23年度完成予定であります。残る2工区は、24年度工事発注予定であり、25年度完成予定であります。

県営地すべり対策事業でありますが、引き続き川本地区として計画的に施工予定であり、23年度は荘厳寺・上組北工区の地表水排除工・

斜面改良工事が発注予定となっております。

治水対策

久料谷工区は、引き続き継続的に実施されるよう今後とも関係機関に強く要望すると共に、地元事業推進協議会と協同し水防災事業の推進を図ります。

谷・日向・谷戸地区治水対策につきましても、今後共国・県と事業推進に向け協議を重ねるとともに、早期に事業化できるよう、引き続き関係機関に強く要望してまいります。

因原地区の迫谷川の内水排除対策につきましては、国土交通省により放水路整備を実施して頂き、長年の懸案事項が解消されたところであります。

なお、当地区の堤防建設当時からの懸案である完全なる排水施設整備についても、引き続き国土交通省及び関係機関へ強く要望してまいります。

感染症予防

現在、新型インフルエンザワクチン及び高齢者の肺炎球菌ワクチンの接種を実施しています。高齢者の肺炎球菌ワクチンは、任意接種ではありますが、平成22年度中に250名の方が接種されました。この予防接種により、高齢者に多いとされる肺炎等による重篤化の予防ができます。今後もこれらの予防接種を実施していきたいと考えております。

23年度も、20歳から30歳代の女性の発症が急増している子宮頸がんの最も効果的な一次予防である子宮頸がん予防ワクチンを、国の子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金事業の実施に伴い、中学生から高校1年生の女子に接種し、子宮頸がんの予防を進めていきたいと考えております。

また、b型インフルエンザ菌（ヒブワクチン）と小児肺炎球菌ワクチンの接種も行うこととしております。子宮頸がんワクチン、b型インフルエンザ菌及び小児肺炎球菌ワクチンの接種費用については、全額を町が負担し個人の費用負担の軽減を図っていきたいと考えております。

介護保険事業

第4期邑智郡介護保険事業計画は平成23年度までとなっています。これにより22年度に実施した日常生活圏域ニーズの分析を基に各サービスの見込量の設定等を行い、24年度からの第5期邑智郡介護保険事業計画を策定することとなります。

また、18年4月の介護保険制度改正により創設された、地域密着型サービスのひとつである、「通い」を中心として、利用者の様態や希望に応じた、「訪問」や「宿泊」を組み合わせたサービスを提供する、小規模多機能型居宅介護施設が23年9月開所に向け準備中であります。

この施設は、第4期事業計画で各町に1施設を設置することになっており、23年度中に郡内3町において設置されることになります。この施設の登録定員は、25人以下で町内の介護保険の被保険者のみが、通いのサービスと宿泊のサービスを利用できることとなります。

固定資産税の課税

土地の固定資産税につきましては、登記簿記載の地積により評価して課税を行うことが原則となっておりますが、地籍調査等が実施された土地につきましては、未調査地区との均衡上、例外的な取り扱いとして、地籍調査前の地積により課税してまいりました。

しかし、昭和46年度から実施してきた地籍調査事業が平成23年度に完了することに伴い、税負担の公平性等を総合的に考慮し、24年度からは原則どおり、地籍調査終了後の登記地積により課税を行うこととしております。

町営住宅

町営住宅の管理戸数は、現在333戸で、老朽化の著しい住宅が過半数を占めておりますが、計画的な取り壊しや改修を行いながら維持管理に努めてまいります。

本年度は、谷堂庭団地の一部解体、因原正田団地排水溝の改修工事等を予定しております。

また、老朽化した公営住宅について、予防保全的な維持管理を推進し、町営住宅の長寿命化を図るとともに住宅管理の経費節減につなげていくため、本年度は「公営住宅長寿命化計画」を策定いたします。

以上、平成23年度における町政運営の基本的な考え方と施策の概要について申し上げました。

町民や町議会の皆様と力を合わせて、活力ある川本町の実現を目指し、全力をあげて取り組んでまいりますので、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

議会 かわもと

No.97
発　行
島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72—0068(専用)
FAX(0855)72—0635
〒696—8501
編集　議会広報委員会
印刷　佐々木印刷株式会社
発行日　平成23年4月20日

お知らせ
きびしい財政事情の中、経費節減のため、限られたスペースではございますが、「広報 かわもと」の紙面に併せて掲載することといたしましたのでご理解を賜りますようお願いします。

東日本大震災 被災者の皆さまに 心よりお見舞い 申し上げます

このたびの東日本大震災で被災されました皆さま方に心よりお見舞いを申し上げますと共に、犠牲になられました方々には喪心より哀悼の意を表します。

心身両面にわたり、疲労の極に達しておられることと推察いたしますが、くれぐれも健康に留意され一日も早い復興にむけて、この苦難の日々を乗り切っていただきますようお祈り申し上げます。

川本町議会議員一同

平成23年度一般会計 当初予算 34億1千666万6千円
前年度対比 0.6% 増額予算

平成23年度特別会計予算

川本町住宅新築資金等貸付事業特別会計	6万円
川本町国民健康保健事業特別会計	5億204万3千円
川本町後期高齢者医療特別会計	1億3千258万6千円
川本町簡易水道事業特別会計	1億9千370万3千円
川本町農業集落排水処理事業特別会計	1億286万6千円
川本町地域情報通信事業特別会計	4千800万7千円

こんな議案を審議しました

平成23年第1回定例議会が3月4日から10日までの7日間開催された。

はじめに樋口町長の施政方針・坂根教育長から教育方針がそれぞれ発表され、条例案件16件、予算案件11件、その他案件5件の32議案が提案され慎重審議の結果、原案どおり可決した。

一般質問は6名から当面する町政の諸問題について質問があり、活発な論議が展開された。一般質問に先立ち予算特別委員会で23年度予算について審議し、最終日委員長報告の後、採決が行われ、すべての日程を終了した。

一般質問

「川本町教育史」の発刊を。

坂根教育長＝前向きに調査・検討をしたい。

瀬尻議員

川本町の教育の変遷について、昭和52年発刊の川本町誌にも記載されているが、町内3小学校の統合を機会に記念事業として「川本町教育史」を発刊しておくべきではないか。また、地域住民の協力を得ながら、各小学校で人文字を入れて航空写真を実施して記念として残せないか。

坂根教育長

3小学校は共に、昭和52年前後に、それぞれ記念誌を発刊されているが、それ以後でも30年以上を経過しており、その歴史を後世に伝えていくことは大切なことである。

教育史の発刊については、事前にそれなりの資料収集や有識者及び、歴史研究会の協力を得ながら組織を立ち上げ何ができるか、どこまでできるか、前向きに調査・検討をしたい。

◎その他の質問

●それぞれの学校にある教育財産（校旗・校歌額、その他教育備品）の保存方法について。

地域医療の在り方について伺う。

樋口町長＝安心の町づくりは医療環境の充実が急務です。

瀬上議員

町内医療施設は少子高齢化や人口減少の影響で、利用が横ばい、医師確保や医療機器更新などに苦慮されています。町は、公立邑智病院への支援に併せ、町民の健康増進、住み良い町づくりのために助成制度が必要と思うがどのように取り組むか。

樋口町長

町内の病院等が医師の確保や新しい機器の導入でご苦労されていることは、承知している。近ごろ、地方自治体の助成ケースも見受けられ、本町でも財政状況を勘案・検討する。

瀬上議員

公立邑智病院は、郡民の医療の中核施設として運営されているが、収入不足が恒常化、不足額も増加。赤字解消への手立ては。

樋口町長

現況は国の交付税繰入れ措置と構成町負担で維持。経費が収入を上回る体質の改革に向け、経常経費の削減に努めると共に、医師の確保に努力する。

仁寿会　加藤病院

議会かわもと

生活道、歩道の今後の除雪対応は？

安田地域整備課長＝現在は除雪を行っていないが今後検討する。

飯田議員

この冬は、年末年始にかけての降雪のため、本町においても正月早々除雪対応機械11台で140路線の除雪作業が行われた。地域整備課の職員の皆さんのご苦労はもとより委託業者10社の従業員の皆様の献身的な作業対応に心より敬意を表します。そのような中、1月17日朝、本町南佐木観測所では24㎝の降雪、36㎝の積雪を観測した。

県道、町道は除雪対応が終っていたが生活道、児童の登下校や、買物等に利用される歩道は通行できない状況にあったが、地元の方が約2㎞をスコップで除雪され通学路を確保された。本町において生活道、歩道の除雪対応を問う。

安田地域整備課長

現在の除雪機対応では、委託業社の従業員の高齢化等さまざまな問題点はあるが、今後の検討課題ととらえる。

◎その他の質問

●「集落営農の組織化、法人化」の支援対策について。

高齢者対策について。

樋口町長＝地域と相談しながら取り組む。

小宮議員

国勢調査の結果、65歳以上の人口が急激に増加しているが（65歳以上人口1千573名、高齢化比率41％）今後の対応について伺う。

樋口町長

基礎的自治体に求められる「人と人の絆」「人と人を支え合う仕組」の再構築を行いたい。

小宮議員

人間の価値観の違いはあるが「安心・安全・思いやり」のある街づくりのために、独居老人・地域自治会との連携を早急に取り組むべきと考えるが。

樋口町長

地域と十分相談し集落機能の維持、限界集落の再編等、考慮し取り組んでいきたい。

◎その他の質問

小宮議員

老朽化している町営住宅を今後どのように維持・管理するのか。

東間住民課長

廃棄すべきものは処分し、23年度公営住宅法の改正が行われるので、早急に対応・検討したい。

小学校統合に向けての進捗状況を聞く。

坂根教育長＝各委員会に任せているが適切に指導する。

圓山議員

小学校統合に向けて各3校に閉校委員会・統合委員会があるがその進捗状況を尋ねる。

坂根教育長

各々の3校に閉校準備委員会を設置し、180万円の予算を組んで対処している。又、必要があれば適時指導をしていく。

圓山議員

統合に対しての進捗状況とス

公立邑智病院

クールバス・放課後の対応を尋ねる。

坂根教育長

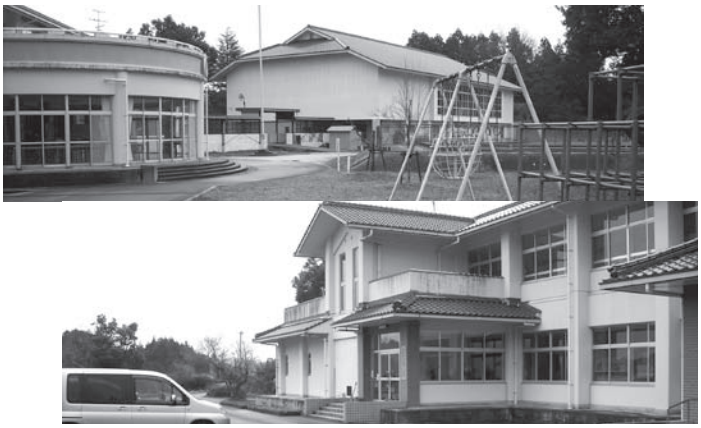
統合委員会に任せてあるスクールバスの問題も含んでいるが、地域コミュニティーも連動して考えたい。放課後児童は、新たに委託している組織・場所を使い対応する。有資格者が必要とあらば善処する。

圓山議員

学校施設後地利活用検討委員会の答申に対して町長の考えは。

樋口町長

真摯に受けとめ善処する。



三原小学校

施政方針と各課の施策を問う。

左田野政策推進課長＝目先の所ではなく、将来を見すえてやる。

植田議員

平成23年度の町長施政方針は、これまでの平板な施政方針とは異なり、初めて町長の想いが述べられていたと感じられたが、明確な「戦略」は見えず、各課の施策からは「戦略」を踏まえた「戦術」といったものが見えない。とりわけ政策推進課と産業振興課においては、取りあえず穴の空いた所に蓋をする、或いは民間に便乗するといった風に感じてならない。反論なり感想なりを聞きたい。

左田野政策推進課長

ここ数年、キープ4000という事で目先の人口、数を追ってきたが、そういった事業だけをやっている事が本来の姿ではないと思っている。

植田議員

政策推進課は本来、統合参謀本部であるべきと思うが、現在の姿は、施策推進課に成り下がっている。あくまでも政策推進課でなければならない。

自治功労者表彰授賞

平成23年2月21日

左記の方々が表彰を受けられました。

記

議員在職15年以上

小宮 七郎 議員

（全国町村議会議長会表彰）

議長在職6年以上

瀬上 康浩 議員

（島根県町村議会議長会表彰）

編集後記

千年に一度ともいわれる大地震が東日本を襲いました。

テレビの映像に映し出される津波の光景は想像を絶するもので、あまりの衝撃に言葉も出ませんでした。

被災範囲も犠牲者数も、阪神大震災をはるかに上回るのに加えて、福島原発の事故は、事態をさらに深刻化させております。しかし今、全世界が日本のこれからの対応と復興に注目しています。日本の国力低下を憂慮する声がありますが、今こそ、日本人のたくましさ、日本という国の真の底力を世界に示す時ではないでしょうか。

復興への道は長く続きます。

被災地から遠く離れた場所に住む私達ですが、同じ国に住むひとりとして、何ができるのか、自問自答し、自分たちのできることを、できるところから始めましょう。

被災された方々の希望ある明日をめざして。

かわもと音戯館の指定管理者を再募集します

川本町サウンド・アミュージアム（かわもと音戯館）は、現在、川本町教育委員会が管理運営を行っていますが、より一層の住民サービスの向上及び管理運営の効率化を図るため、指定管理者制度の導入を予定しています。平成22年度に募集を行いましたが申請する団体がありませんでしたので、今年度、募集要項を見直して再募集を行います。

●募集する施設

川本町サウンド・アミュージアム（かわもと音戯館）

音楽スタジオ、温水プール、レストラン、ホテルの機能が備わった複合施設です。

●基本的な運営方針

次のような内容を基本的な運営方針としています。

・「音」という要素にとらわれることなく、地域の活性化、住民の健康増進の拠点施設として活用されること

・公共性を保ち、公平で適切な管理運営を行うこと

・地元住民の雇用に努め、地元関連業者との取引促進を積極的に行うこと

●管理委託料

年間2,430万円以内で提案を受け付けます。（委託料のほか、温水プール等の利用料金は指定管理者が自らの収入にすることができます。）

また、施設の魅力を向上し、特色ある運営を行っていただくために、備品の購入、食器寝具の購入など、初期投資額のうち一定額を町が助成します。

●申請資格

申請者は、法人その他の団体若しくは法人等のグループです。（個人での申請は受け付けていません）

●募集スケジュール（予定）

申請書類受付期間	平成23年４月19日（火）から平成23年９月30日（金）まで
現地説明会（第１回）	平成23年５月10日（火）
現地説明会（第２回）	平成23年６月21日（火）
質問受付期間	平成23年４月19日（火）から平成23年９月15日（木）まで
面接審査	平成23年10月中旬
町議会における議決	平成23年12月
管理の開始	平成24年４月１日

募集要項、業務仕様書は川本町公式ホームページ、教育委員会でご覧になれます。

音戯館指定管理者募集のホームページアドレス

http://www.kawamoto-town.jp/info/otogi_boshu_H23.html

まちの話題

邑南川本線おおなんバスが出発しました！

石見交通川本線の内、3月末をもって廃止となった石見川本駅から三坂口（邑南町）を結ぶ38キロの区間について、4月1日から川本町と邑南町が運行経費を負担し「おおなんバス　邑南川本線」が運行を開始しました。

この邑南川本線の停留所は、これまでの石見交通と全く同じです。また、運行時刻もほぼ同じダイヤで運行しています。

乗車運賃は川本町内と邑南町内はそれぞれ200円、川本町と邑南町をまたぐ場合は400円で乗車出来ます。

※時刻表や料金表については、町ホームページでご覧になれます。

【お問い合わせ】
役場総務課☎72－0631

新規採用職員紹介！

平成23年4月1日付けで、5人の職員が採用されました。住民の方々に親しまれ、1日でも早く皆さんのお力になれるように頑張りますので、よろしくお願いします。

産業振興課　農林業振興係
山崎亮太

健康福祉課
健康推進係（保健師）
藤川奈津枝

政策推進課　情報政策係
大友康平

住民課　税務係
浅原英里子

健康福祉課
福祉医療係・川本町福祉事務所
正田有美子

左から正田さん・浅原さん・大友さん・藤川さん・山崎さん

教育派遣指導主事着任！

平成23年度4月1日付で島根県から派遣指導主事として笠井　修（かさい　おさむ）さんが来られました。笠井さんは、町教育委員会に席を置き、町内の各学校を周りながら、授業内容の充実はもとより川本町の教育環境の改善に向けた取組を進めていくことになります。

派遣指導主事の笠井さん

まげなねっとかわもと開局！

まげなねっとかわもと
enjoy optic broadband in your life

4月1日（金）、役場庁舎において、「まげなねっとかわもと」の開局式が行われました。

町長による放送開始の作業により、テレビ放送がスタートし、今回の工事にご尽力頂いた方々に、感謝状の贈呈が行われました。

「まげなねっとかわもと」については、これまでの広報でも、事業の内容などを掲載してきました。

これまで防災無線で放送していた朝、夜の放送は、4月1日から告知端末を通して皆さんへお伝えしています。また、有線テレビにご加入の皆さんは、町からのお知らせなどを文字放送でご覧いただけます。

また、今回の事業により、テレビの難視地区でもデジタル放送が受信できるなど、電話以外にも町民の方々の生活が便利になる手助けになることを期待しています。

ひかり電話・インターネットに関するお問合わせは
NTT西日本 広島支店 IPサポートセンター ☎0120−248−995
告知端末・有線テレビサービスに関するお問合わせは
川本町役場 政策推進課 ☎72−0634

「島根中央高校だより」

三上昭憲校長

このたびの人事異動で島根中央高校にお世話になります三上昭憲と申します。

私は高校生として通ったことも、教員として勤めたこと（共に川本高校時代ですが）もありまして、今回、こういった形で帰ってこられたことに不思議な縁を感じております。

平成19年度に2つの高校が統合され、島根中央高校が出来ました。それぞれに育まれた伝統を受け継ぎ、ますます島根中央高校が発展していくことに少しでもお役に立てればと思っておりますので、どうかよろしくお願いします。

77人のさわやかな笑顔を迎えて

桜の花が満開の4月9日、第5期入学生が島根中央高校の門をくぐりました。入学式では、代表の三宅翔太くん（川本中出身）が堂々と宣誓文を読み上げました。先日着任したばかりの三上校長が、「高い志をもって高校生活を充実させて欲しい」と激励しました。

宣誓文を手渡す三宅くん

図書館 新刊案内

《一般向き》

麒麟の翼　東野圭吾著　講談社

寒い夜、日本橋の欄干にもたれかかる男に声をかけた巡査が見たのは、胸に刺さったナイフでした。東京の真ん中で発生した事件に、加賀恭一郎が挑みます。日本橋をテーマにした加賀シリーズの最新作です。

下町ロケット　池井戸潤著　小学館

かつて研究者としてロケット開発に携わっていた佃航平は、親の跡を継いで小さな佃製作所を経営していました。日々奮闘している佃のもとに、一通の訴状が届きます。否応なく法廷闘争に巻き込まれる佃製作所はどうなるのでしょうか。

《児童向き》

ユリシーズ・ムーアと鏡の館
ピエール・ドミニコ・バッカラリオ著
金子瑞人訳　学研パブリッシング

ユリシーズ・ムーアの幽霊から挑まれたなぞを追いかけ時空を超えたふたごのジェイソンとジュリア、友人リック。イギリスに戻った3人は、失われた地図を求めて新たな挑戦を始めます。『ユリシーズ・ムーア』シリーズ第3作です。

ユリシーズ・ムーアと仮面の島
ピエール・ドミニコ・バッカラリオ著
金子瑞人訳　学研パブリッシング
学研パブリッシング

時の扉のなぞを握る人物が扉の向こうの世界に逃げこんでいることを知ったふたごのジェイソンとジュリア、友人リック。3人は、再び時空を超えた旅に出ます。ユリシーズ･ムーアのなぞの正体とは？『ユリシーズ・ムーア』シリーズ第4作です。

とらわれのフェルダ
オンドジェイ・セコラ作・絵　関沢明子訳　福音館書店

お尋ね者となったフェルダが、飛行船にのって逃げた先は、なんと敵である赤あり国でした。赤ありたちに捕らわれたフェルダは、あらゆる仕事をさせられます。挿絵ではフェルダたちの表情が生き生きと描かれています。2008年刊『ありのフェルダ』の続編です。

その他、たくさん入りました。

ぶっくんだより

No.168

4月23日 川本町読書の日

川本町では家族で読書をする家読（うちどく）を推進しています！

いいお顔のひろば ミニ読書会
こどもの日のクッキングをしよう！

５月は、こどもの日にちなみ簡単にできる昼ごはん作りに親子でチャレンジしましょう。
絵本の読み聞かせは、くだものをテーマに行います。

日　時：５月20日（金）　９：30～13：00
場　所：すこやかセンター
内　容：絵本の読み聞かせ、本の貸出、親子クッキング
持参品：エプロン、三角巾、貸出カード、お茶、お箸、おんぶひも等
参加費：１人　200円
対　象：在宅保育の親子
要申込：５月13日（金）締切
問合せ：子育てサポートセンター　TEL72－1570
かわもと図書館　TEL72－0025

平成22年度利用実績

貸出人数：5,758人　586団体
計6,344（延べ数）
貸出冊数：個人20,501冊　団体6,271冊
計26,772冊
町民１人あたり貸出冊数（団体貸出含む）
26,772冊／人口3,791人＝7.06冊

ゴールデンウィーク期間の休館日

４月29日（金）・５月２日（月）～５日（木）

※４月30日（土）５月１日（日）は通常どおり開館します。

かわもと図書館　Tel.0855-72-0025　Fax.0855-72-1061　E-mail：kawamoto-library@kawamoto-town.jp

ふるさと会館

悠邑ふるさと会館催し物案内
平成23年度上半期（予定）

予定は変更の場合があります。ご了承ください。

予定事業名	開催時期	内容等
村上ポンタ秀一 スペシャルトリオライブ	**5月22日（日）**	多くのプロミュージシャンが共演を望む国内最高ドラマーのライブ企画
西部地区吹奏楽祭	**6月4日（土）**	県西部の中学／高校／一般の吹奏楽団体の発表会
ふるさと会館七夕飾り	**7月2日（土） ～7日（木）**	会館ロビーを天の川や七夕飾りで飾る。オープニング企画は、会館ロビーで七夕コンサートを実施
邑智郡吹奏楽のつどい	**7月18日（月） 祝日：海の日**	新編成となった郡内各校吹奏楽部を中心とした吹奏楽発表会
わたしの弾くスタインウェイ	**9月11日（日）**	ピアノの名器スタインウェイ活用事業。プロ絶賛の会館ピアノ。憧れのピアノを弾きに遠くからも多くの人がやってくる。
川本町神楽共演大会	**9月18日（日）**	今年で８回目という川本町神楽連絡協議会主催の恒例企画。各地から神楽愛好者がやってくる。

お問い合わせ：悠邑ふるさと会館　Tel.0855-72-0001

役場からのお知らせ

届出や証明書の交付には本人確認が必要です！

転入や転出などの異動届、住民票や戸籍証明の交付の際には、窓口にて本人確認を実施しています。確認には、顔写真付きの官公庁が発行した免許証や許可証であれば1つ、各種保険証や年金手帳など顔写真の無いものは2つ必要です。

運転免許証を返納された方、顔写真付きの証明書をお持ちで無い方は、“住民基本台帳カード”が便利です。住所、氏名、顔写真も表示され、公的な証明書として利用でき、川本町に在住の方であればどなたでも発行できます。発行手数料は500円、有効期限は10年間です。

“住民基本台帳カード”の発行・お問い合わせは、住民課住民係（72-0632）まで。

平成23年度狂犬病予防集合注射の実施について

犬を飼っている方は、年に１回、飼い犬に狂犬病予防注射を受けさせなければいけません。町では、犬を飼っている方がおられる地域を巡回する、狂犬病予防集合注射を下記のとおり実施します。詳しい日時・場所については、後日送付するハガキまたは５月配布予定の回覧文書をご覧ください。

■狂犬病予防集合注射日程：平成23年５月23日（月）～25日（水）

なお、すでに動物病院で注射を受けさせた方は、『狂犬病予防注射済証』をお持ちのうえ役場住民課へお越しください。その際、注射済票をお渡ししますので手数料550円をご用意ください。

また、飼い犬の登録（生涯１回）がお済みでない方は、役場住民課へお越しください。その際、登録鑑札をお渡ししますので手数料3,000円をご用意ください。

しまねwebモニター募集

島根県では、県政に対する皆さんのご意見をお聴きするため、インターネットを使ってアンケートにお答えいただく「しまねwebモニター」を募集しています。

▽**活動内容**　年10回程度、県政の課題などから選定したテーマについて、ホームページ上で実施するアンケートについてパソコンから回答

▽**応募資格**　県内在住で満15歳以上、電子メールアドレスを持ちインターネット（携帯電話を除く）から日本語で回答できる方

▽**応募方法**　県広聴広報課ホームページ「しまねwebモニター」から応募
http://www.pref.shimane.lg.jp/kochokoho/webmoni/

※随時受付けています。

※年間の回答回数に応じて記念品をお贈りします。

【問い合わせ】
島根県広聴広報課
☎0852－22－6501

島根県職員採用大学卒業程度試験・警察官（大学卒）採用試験について

《県職員採用試験》

▽**受験資格**　昭和54年4月2日～平成2年4月1日に生まれた方

▽**申込期間**
5月10日(火)～6月3日(金)

▽**第1次試験**　6月26日(日)

《警察官（大学卒）採用試験》

▽**受験資格**　昭和53年4月2日以降に生まれた方

▽**申込期間**
5月6日(金)～6月10日(金)

▽**第1次試験**　7月10日(日)

※その他、詳細は左記まで

【問い合わせ】
島根県人事委員会事務局
☎0852－22－5348
http://www.pref.shimane.lg.jp/jinjiinkai/

朗読奉仕員養成講習会受講者募集

▽**内容**　朗読技術を身につけ、本や雑誌・広報紙等を音訳して、視覚障がい者が利用する録音図書等を製作する。

▽**対象者**　朗読奉仕を希望される方で、講習会終了後、継続して朗読奉仕活動が続けられる65歳未満の方。

▽**日時**　5月25日(水)～平成24年3月7日(水)
13時30分～15時15分

▽**会場**　いわみーる視聴覚研修室

▽**受講料**　テキスト代　800円

▽**申込締切**　5月24日(火)

※その他、詳細は左記まで

【問い合わせ】
島根県西部視聴覚障害者情報センター
☎0855－24－9334
FAX0855－24－9335

川本OA事務科訓練生募集

▽**対象**　離転職者でOA機器による事務処理の基礎的な知識技能を習得し就職を希望の方

▽**定員**　15名

▽**募集締切**　6月9日(木)

▽**訓練期間**
7月13日(水)～10月12日(水)

▽**訓練内容**　ワープロ・表計算や簿記・会計ソフト等の知識技能及び、接遇基礎

▽**訓練場所**　川本合同庁舎2F

▽**受講料**　テキスト代及び保険料として15、000円程度必要

▽**申込方法**　ハローワーク川本で所定用紙にて申し込み

【問い合わせ】
島根県立西部高等技術校
☎0856－22－2450
ハローワーク川本
☎0855－72－0385

就職フェアしまね（春期）開催

企業の採用担当者による面接、情報提供を行う就職面接会を開催します。

▽**日時・場所**
5月28日(土)くにびきメッセ（松江市）午後1～4時

※同時開催：リアルアドバンス
午前10～11時50分

▽**対象者**　2012年3月大学等卒業予定者及び大学等卒業後3年以内の未就職者で、県内就職希望の方

▽**参加企業**　5月上旬から「ジョブカフェしまね」のホームページに順次掲載します。

【問い合わせ】
ジョブカフェしまね
☎0852－28－0694

登記相談所開設について

現在定期開設しております『登記相談所』について、平成23年度も次の通り開設しますのでご利用ください。

▽**日時**
4月18日(月)
5月16日(月)
6月20日(月)
7月25日(月)
8月15日(月)
9月26日(月)
10月17日(月)
11月21日(月)
12月19日(月)
1月16日(月)
2月20日(月)
3月19日(月)
午前10時～午後12時
午後1時～午後3時

※第3月曜日に開催（休日の場合は第4月曜日）

▽**開設場所**
ハローワーク川本会議室

▽**相談内容**　土地・建物、会社・法人に関する登記相談

【問い合わせ先】
松江地方法務局浜田支局
☎0855－22－0959

※毎月の広報カレンダーに、登記相談所開設日を掲載する予定です

くらしの情報カレンダー 5月

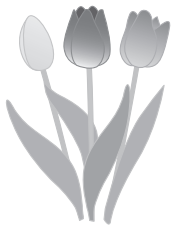
日	月	火	水	木	金	土
1 ⧅阿須那診療所、加藤病院	**2**（図書館休館日） ☀チャレンジ学級「キッズキッチン（低学年）」（15:30～17：00）すこやかセンター Ⓖ資源物・不燃物収集（因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑）	**3**（図書館休館日） ■憲法記念日 ⧅河野医院、加藤病院	**4**（図書館休館日） ■みどりの日 ⧅邑智病院、加藤病院	**5**（図書館休館日） ■こどもの日 ⧅邑智病院、加藤病院	**6** Ⓖ資源物・不燃物収集（因原を除く川本南）	**7**
8 ⧅前眼科医院、大隅医院	**9** ■あいさつの日 Ⓖ資源物・不燃物収集（西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣）	**10**（会館・図書館休館日） ■ノーメディア週間（～16日） ♥健康相談（北公民館・親和集会所・西公民館） ☀因原保育所おでかけ保育（9:30～11:30）	**11** ◇川本西小学校移動図書 ☀いいお顔の広場「子育てのつどい」（10:00～12:00）すこやかセンター ☀チャレンジ学級「アート活動」（16:00～）すこやかセンター	**12** ◇因原保育所移動図書	**13** ♥乳幼児・成人健康相談（すこやかセンター） ■サポセン相談会（9:00～12:00）すこやかセンター ☀チャレンジ学級「キッズダンス（低学年）」（16:00～17:00）すこやかセンター	**14**
15 ■しまね家庭の日 ⧅邑智病院、天川クリニック	**16** ■登記相談所開設日（ハローワーク川本会議室） ☀チャレンジ学級「キッズキッチン（高学年）」（15:30～17：00）すこやかセンター Ⓖペットボトル収集（川本南）	**17**（会館・図書館休館日） ☀川本北保育所おでかけ保育（9:30～11:30） Ⓖ紙容器包装収集（川本南）	**18** ■郡小体連陸上大会 ☀いいお顔の広場「子育てのつどい」（10:00～12:00）すこやかセンター Ⓖ紙容器包装収集（川本北）	**19** ■食育の日	**20** ☀いいお顔のひろば＆ミニ読書会「親子クッキング」（9:30～13:00）すこやかセンター	**21**
22 ♪村上ポンタ秀一スペシャルトリオライブ（悠邑ふるさと会館） ⧅三上医院、加藤病院	**23**	**24**（会館・図書館休館日）	**25** ☀いいお顔の広場「母と子の運動教室」（10:30～11:30）すこやセンター Ⓖペットボトル収集（川本北）	**26**	**27** ☀いいお顔のひろば「アートデー」（10:00～11:30）すこやかセンター ☀チャレンジ学級「キッズダンス（高学年）」（16:00～17:00）すこやかセンター	**28** ■郡陸上大会
29 ☀ひだまりサロン（10:00～12:00）（移動図書館10:15～11:00） ⧅上田医院、波多野診療所	**30**	**31**（会館・図書館休館日）				

《5月の納税》
◆軽自動車税
◆国民健康保険税
◆後期高齢者医療保険料

《4月の納税》
◆固定資産税
◆国民健康保険税
◆後期高齢者医療保険料

※町税は必ず納期までに納めましょう。

㊐：学校行事関係　☀：サポセン行事（子育てサポートセンター）
♥：健康相談・検診（健康福祉課）　◇：図書館関係
♪：悠邑ふるさと会館行事　■：一般行事　☺：保育所行事
⧅：休日診療情報（10:00～16:00）
Ⓖ：ゴミ収集（川本北：久座仁・多田・三島・西・谷戸・三俣・湯谷・笹畑・親和・南佐木・田窪・三原・八幡・三大字）（川本南：上新町・中新町・下新町・元町・本町・日の出・天神町・中倉・谷・市井原・長原・矢谷・木路原・日向・因原・芋畑・双葉）



子ども歳時記 －file 111－

3月25日、新しい中型のスクールバスが納車されました。バスのデザインを町内の保育所から高校生までを対象に公募し、25点の応募があり、島根中央高校3年の春木健太君の作品が採用されました。虹色の五線譜に音符があしらわれた、明るい音楽の町をアピールしたデザインになりました。

今後、既存の5台のバスと共に町中を走ります。

【写真は各受賞者の生徒の皆さんと最優秀賞の春木君（写真左から3人目）】

photo：2011. 3.25

表紙の紹介

平成24年度から、小学校が統合される事が決定している中、4月8日（金）、川本小学校に19名、川本西小学校に4名の1年生が、それぞれの小学校最後の1年生として入学しました。

当日は、あいにくの天候ではありましたが、満開の桜に迎えられ、初々しい制服姿の1年生達が、大きなランドセルに夢と希望をつめて新しいスタートをきりました。

また、4月11日（月）には、中学校へ27名の1年生が入学しました。

大きめの制服に身を包み、大きな期待と少しの不安を胸に、新しいスタートをきりました。

新しい友達と、勉強や部活動、学校行事にと、楽しい学校生活が始まります。

将来の川本町を担う子ども達を、みんなで見守っていきましょう。

川本町の人口

平成23年4月1日現在
※（　）は前月との増減

合計		
3,791人（−42人）	男 1,788人（−14人）	
	女 2,003人（−28人）	
	うち65歳以上	1,573人
	うち15歳未満	347人
	世帯数	1,788戸

増減			
転入	44人	出生	1人	その他	0人
転出	81人	死亡	6人	その他	0人

※住民基本台帳を基にした、平成23年3月中の異動状況

広告

登記相談

（相続・売買・贈与・抵当権など）

☆日時　毎週・日曜日　午前10時 ～ 午後3時

☆場所　川本町笹畑　藤音宅

（笹畑集会所から山側へ徒歩1分です。
お気軽にご相談ください。）

☆担当　江津市都野津町2322番地20
藤音司法書士事務所　藤音　寛

電話（0855）53−0294
携帯 090−9062−3496

広報かわもと　4月　№480
平成23年4月20日発行

■発行／川本町役場　■編集／政策推進課
〒696-8501 島根県邑智郡川本町大字川本545番地1
ホームページアドレス　http://www.kawamoto-town.jp/
TEL.0855-72-0634 FAX.0855-72-0635
Eメールアドレス　kawamoto@kawamoto-town.jp